

国語 2年生 学習計画と評価規準について

【学習の年間計画】

学期	月	学習内容（単元）
1 学 期	4	◆オリエンテーション ○見えないだけ(知・技) ○アイスプラネット(思・判・表C)
	5	○枕草子(思・判・表C) ・熟語の構成(知・技) ・漢字に親しもう1(知・技) ○クマゼミ増加の原因を探る(思・判・表C)
	6	・魅力的な提案をしよう(思・判・表A) ・漢字に親しもう2(知・技) ・単語をどう分ける？(知・技) ・メディアを比べよう(思・判・表B・C)
	7	○短歌に親しむ／短歌を味わう(思・判・表B・C) ○言葉の力(思・判・表C) ・類義語・対義語・多義語(知・技) ・言葉を比べよう(知・技)
2 学 期	9	○盆土産(思・判・表C) ○時のない葉書(思・判・表C) ・敬語(知・技) ・同じ訓・同じ音をもつ漢字(知・技) ・漢字に親しもう3(知・技)
	10	○モアイは語る―地球の未来(思・判・表C) ・根拠の適切さを考えて書こう(思・判・表B) ・立場を尊重して話し合おう(思・判・表A) ・漢字に親しもう4(知・技) ○月夜の浜辺(思・判・表C)
	11	○源氏と平家／平家物語(知・技) ○扇の的―「平家物語」から(思・判・表C)
	12	○仁和寺にある法師―「徒然草」から(思・判・表B・C) ○漢詩の風景(思・判・表C)
3 学 期	1	○君は「最後の晚餐」を知っているか／「最後の晚餐」の新しさ(思・判・表C) ・漢字に親しもう5(知・技) ・走る。走らない。走ろうよ。(知・技) ・魅力を効果的に伝えよう(思・判・表B)
	2	○走れメロス(思・判・表B・C) ・漢字に親しもう6(知・技) ・一字違いで大違い(知・技) ・話し言葉と書き言葉(知・技)
	3	・送り仮名(知・技) ○木(思・判・表C) ・国語の学びを振り返ろう(思・判・表A・B)

学習のねらい
■詩 「見えないだけ」、「月夜の浜辺」、「木」 ・速さ、声の強弱、間の取り方、言葉の調子、声の高さを工夫しながら音読している。 ・詩の中に出てくる好きな言葉や表現を、理由と共にまとめている。 ・詩の中の語句に着目し、詩全体の世界を豊かに想像している。 ・自分の知識や経験と結び付けて、作者のものの見方について考えている。 ■小説 「アイスプラネット」、「盆土産」、「走れメロス」 ・場面ごとに会話や描写を整理して、登場人物の心情や関係の変化を捉えている。 ・表現に着目して登場人物の人柄や心情を読み取ろうとしながら作品を読んでいる。 ・前半部分と後半部分の人柄や心情の描かれ方を比較し、表現の効果について考えている。 ■説明文・随筆・論説・評論 「クマゼミ増加の原因を探る」、「短歌に親しむ」、「言葉の力」、「字のない葉書」、「君は「最後の晚餐」を知っているか」、「モアイは語る―地球の未来」 ・話や文章の構成や展開について理解を深めている。 ・文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。 ■古文・漢文 「枕草子」、「平家物語」、「徒然草」、「漢詩の風景」 ・現代語訳や語注を手掛かりに古文を読み、作者のものの見方や考え方を捉えている。 ・漢文特有の言葉遣いや調子を意識して朗読している。 ■漢字・文法・言葉 ・用言の活用形と活用の種類について、語例を基に理解している。 ・助詞・助動詞の働きや種類について理解し、文や文章で使われている助詞や助動詞の意味・用法を判別している。 ・話し言葉と書き言葉について、それぞれの特徴を理解し、表現する際にどのような注意が必要かを考えている。